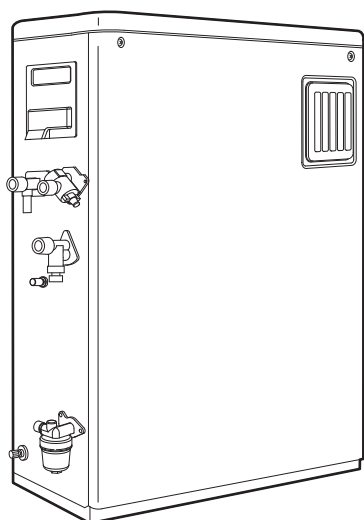


Asahi

水道直圧式 石油小形給湯機 取扱説明書



Maximum Heating system in every way B-Max14

型名 ASE-K14

このたびはAsahi製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この機器は、消費生活用製品安全法の『特定保守製品』に指定されています。
ご使用の前に、『所有者票』(製品に添付)を返送していただき、所有者登録を行ってください。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 必ず良質の灯油(JIS1号灯油)を使用してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

10057333(DT)

も く じ

ページ

ご使用の前に	特に注意していただきたいこと……	1
	各部のなまえ	
	外観図……	7
	本体構造図……	8
	バーナー構造図……	8
使用前の準備	メインリモコン(CMR-2323V)……	9
	モード設定について……	11
	使用前の準備……	12
運 転 の し か た	使用方法	
	現在時刻の設定……	14
	給湯運転……	15
	給湯モードの切替について……	17
	定量お知らせ機能……	20
	チャイルドロックの設定……	21
	リモコン表示部の明るさ設定……	22
	リモコン表示部のコントラスト設定……	23
	表示モード設定……	24
	表示モード設定について……	24
	ガイド音量設定……	25
	操作音量設定……	26
	音声一覧……	27
	使用上の注意……	28
	凍結予防……	29
	安全装置……	32
	その他の装置……	33
上手に使うね	日常の点検・手入れ	
	点検・手入れのときの注意……	34
故障かな？	点検・手入れの必要項目、 時期、方法……	34
	故障・異常の見分けかたと処置方法……	36
	部品交換のしかた……	38
	定期点検……	38
	仕 様……	39
据付け	アフターサービス……	40
	据付け……	41

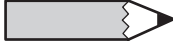
特に注意していただきたいこと

- ご使用の前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		ガソリン厳禁	注 意		一般的な注意
		接触禁止			高温注意
		分解禁止			感電注意
		一般的な禁止	指 示		電源プラグを抜くこと
					アースを接続すること
					必ず行うこと

-  は参考になるページです。

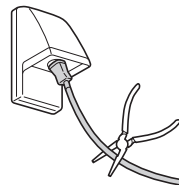
警告 (WARNING)

ガソリン厳禁



ガソリンなど揮発性の高い油は絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

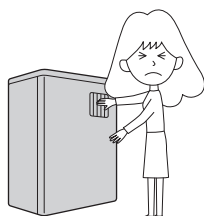
電源コードを切断して延長しない



電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。感電や火災の原因になります。

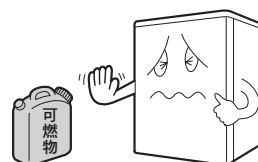
⚠ 注意 (CAUTION)

高温部接触禁止



燃焼中や消火直後は、高温部（機器や排気口）に手など触れないでください。
やけどのおそれがあります。

可燃物禁止



壁や周囲の可燃物から充分離して設置してください。（工事説明書参照）
また、機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災の原因になります。

高温注意

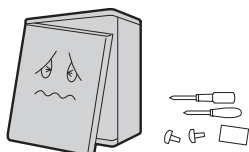


シャワーを使用するときや入浴するときには手で湯温を確かめてください。
やけどのおそれがあります。
また、シャワーの使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。
やけどのおそれがあります。

ソーラ 1 及びソーラ 2 モードの場合、給湯栓を絞りすぎて、流量が少なくなると、太陽熱温水器のあついお湯がそのまま出る場合がありますのでご注意ください。
また、リモコン表示部にエラーコード「541」が表示した場合は、太陽熱温水器のあついお湯が出る場合がありますのでご注意ください。
やけどのおそれがあります。
給湯栓またはシャワーを閉じて再び開いたとき、一瞬あついお湯が出る場合がありますのでご注意ください。
やけどのおそれがあります。

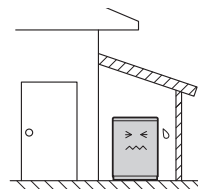
分解修理・改造の禁止

（感電・漏電・火災の原因）



故障・破損したら、使用しないでください。
不完全な修理や改造は危険です。絶対にしないでください。

囲い禁止

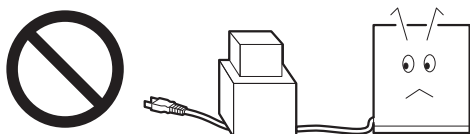


機器や排気口を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災の原因になります。

特に注意していただきたいこと

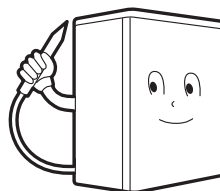
⚠ 注意 (CAUTION)

電源コードを傷めない



電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。

必ずアースをする



この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

電源プラグを抜いて停止させない



電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因になります。必ず運転スイッチで停止させてください。

濡れた手危険



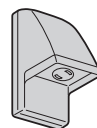
電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあり、危険です。

電源コードは束ねたまま使用しない



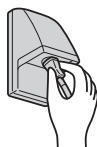
電源コードは絶対に丸めたり束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。

電源プラグのお手入れをする



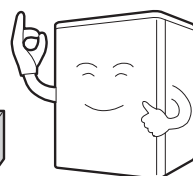
ときどきは電源プラグを抜き、ほこり(及び金属物)を除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。

純正部品以外は使用しない (事故の原因)



部品は必ずAsahi石油小形給湯機純正部品(指定された部品)を使用してください。

⚠ 注意 (CAUTION)

家庭用以外の使用禁止

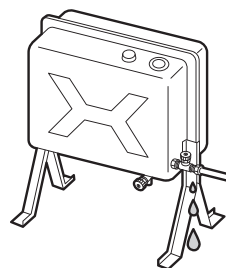
(事故の原因)



この機器は家庭用です。業務用には使用しないでください。寿命が短くなったり、故障の原因になります。業務用に使用した場合は、保証の対象外になります。
家庭の給湯、シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。

油漏れに注意

(火災の原因)



機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れがないか確認してください。

安全装置が作動したときは



安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。
処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。
火災や事故の原因になります。

32・33ページ

異常時使用禁止



万一異常 (音や煙、臭い) を感じたときは使用しないでください。
異常燃焼のおそれがあります。

長期間使用しないときは 機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜く



長期間使用しないときは機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。

30・31ページ

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意 (CAUTION)

コンセントや配線器具の定格をこえる使い方や
交流100V以外での使用はしない

防雨型コンセントを使用してください。
他の器具と併用すると、発熱による火災の原因になります。



変質灯油・不純灯油は使わない

変質灯油や不純灯油などは絶対に使用しないでください。
異常燃焼や故障の原因になります。



お手入れするときは本体が冷えた後、電源プラグ
を抜いてから行う

感電・やけどのおそれがあります。



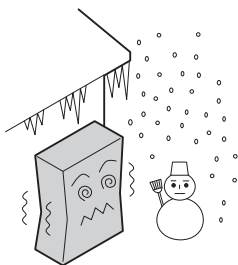
上に乗ったり、物を乗せたりしない

落下・転倒など、ケガの原因になります。
機器を損傷するおそれがあります。



お願い (NOTICE)

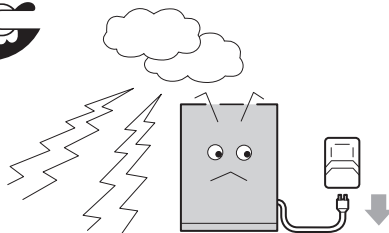
凍結に注意 (故障の原因)



冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。

29~31 ページ

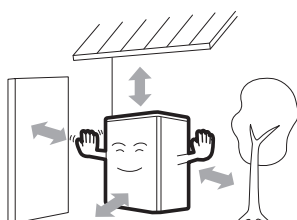
落雷のおそれがあるときの処置



雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、運転スイッチで停止させてから、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い(NOTICE)

サービススペースの確保



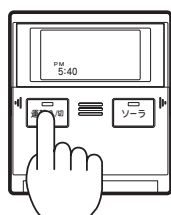
機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。

電気器具の近くに設置しない

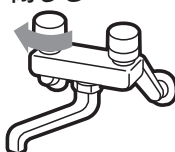


テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

断水の場合は



閉じる



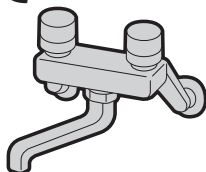
給湯じゃ口を閉じ、運転スイッチを「切」にしてください。

高地で使用する場合はご相談を…

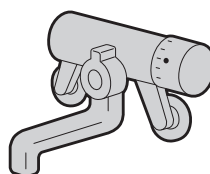


標高1,000～1,300mの高地で使用する場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
※標高1,300m以上では使用できません。

混合水栓について



混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用してください。水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。



やけど防止のためサーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。リモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めに使用してください。

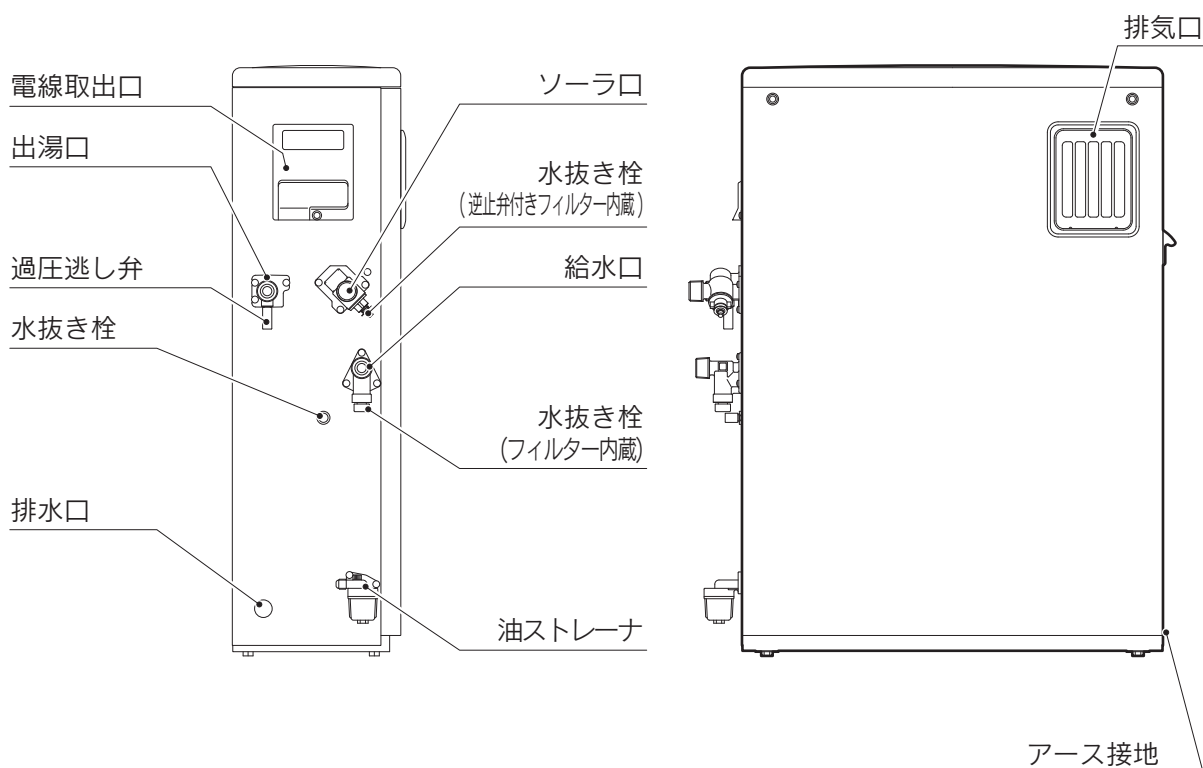
給水源について

この機器を温泉水・井戸水で使用すると、機器の熱交換器・内部配管の水漏れなど耐久性を損なう場合がありますので使用しないでください。

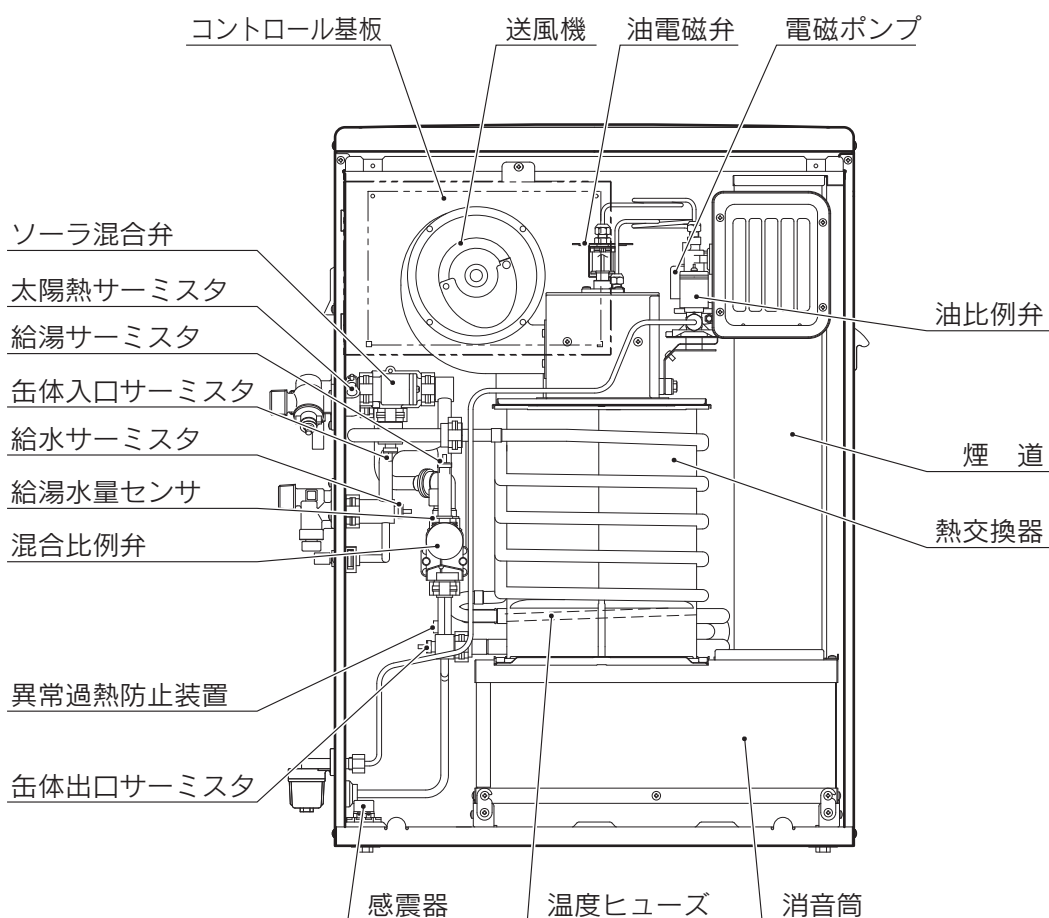


各部のなまえ

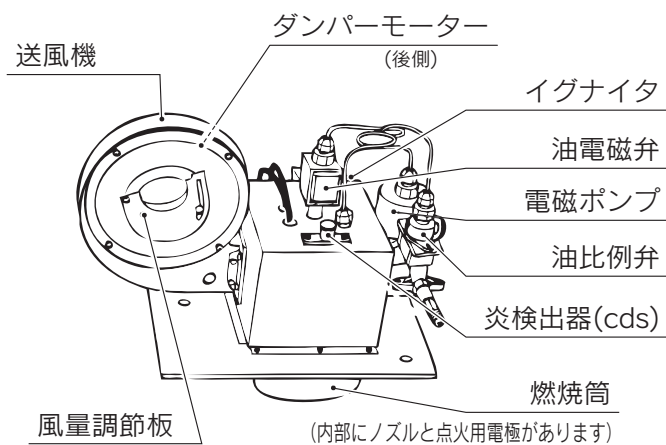
外観図



本体構造図



バーナー構造図



メインリモコン (CMR-2323V)

①スピーカー

ここから音声や音が出ます。

②運転スイッチ (運転ランプ)

運転、停止、リセットするときに押します。
運転スイッチが「入」のときに点灯します。

リセット(警報解除)の方法
運転スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

③ソーラスイッチ (ソーラランプ)

給湯モードを切り替えるときに押します。
ソーラスイッチを押すごとに給湯モードが切り替ります。

ボイラー ソーラ1 ソーラ2
→モード→モード→モード
(ランプ点灯) (ランプ点灯) (ランプ点灯)

17～19ページ

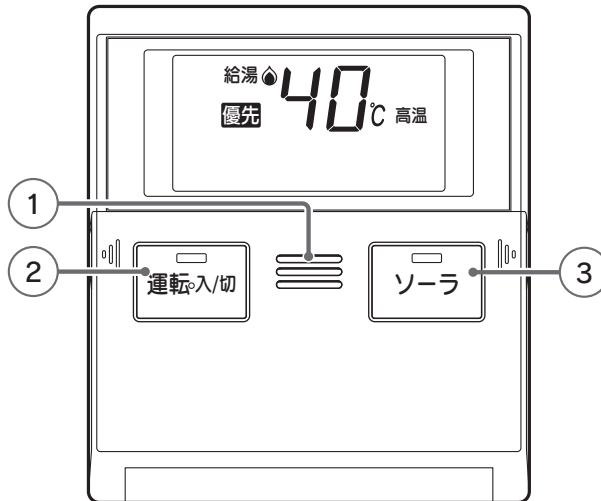
④選択スイッチ

モード設定をするときに押します。

11ページ

約3秒間押し続けると、チャイルドロックの設定/解除ができます。

ふたを閉じた状態です。



⑤給湯温度調節スイッチ

給湯温度を調節するときに押します。
優先表示が点灯しているときのみ、給湯温度の調節ができます。

▲…温度を高くします。

▼…温度を低くします。

温度調節範囲…約37～75℃

37℃～50℃(1℃ごと)・

55℃・60℃・65℃・70℃

・75℃に設定できます。

⑥設定スイッチ

モード設定の内容を変更するときに押します。

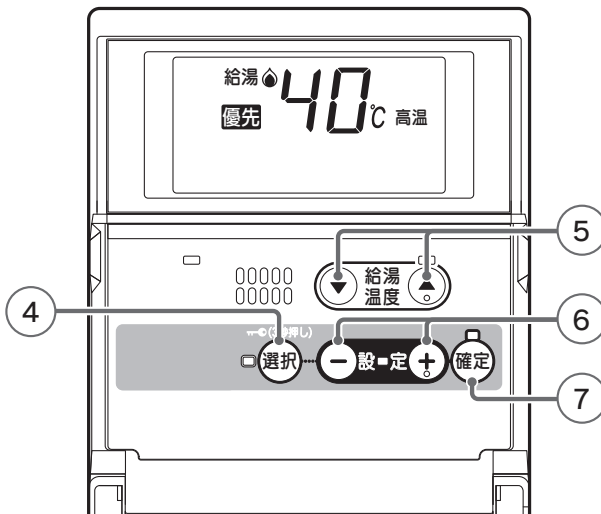
⊕…設定値を進めます。

⊖…設定値を戻します。

⑦確定スイッチ

モード設定の内容を確定するときに押します。

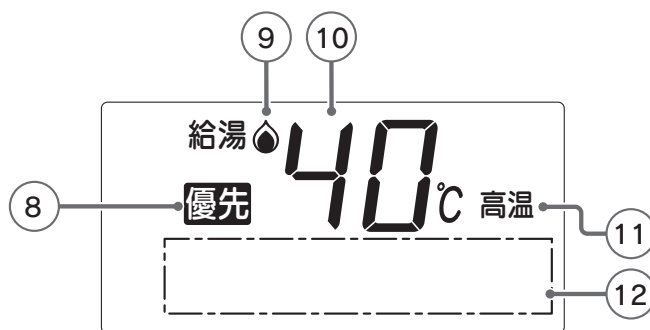
ふたを開いた状態です。



●表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

●音声ガイドの種類は27ページを参照してください。

表示部



⑧優先表示	⑩温度表示	⑫ドット表示
この表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。	給湯温度を表示します。	現在時刻、給湯モード、選択スイッチなどで設定した内容、エラーコードなどを表示します。
⑨燃焼表示 点灯…バーナーが燃焼しています。 点滅…安全装置が作動し燃焼が停止しています。	⑪高温表示 給湯温度を55℃以上にしたときに表示します。	この説明書の中ではドット表示は通常の文字として表現しており、実際とは異なります。

●表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

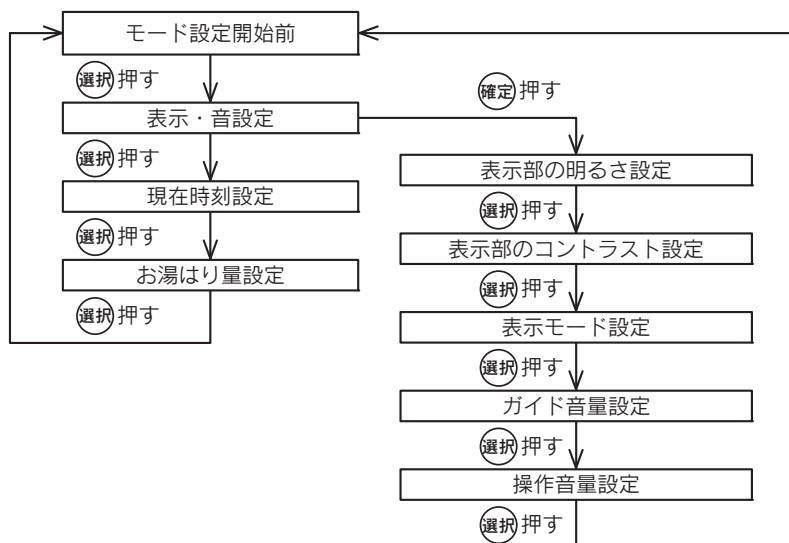
ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面から見ると表示色に変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

モード設定について

- 選択スイッチを押すごとに、下記の順番で設定モードを表示します。
選択した設定モードをリモコンのドット表示部に表示します。

《メインリモコン(CMR-2323V)の場合》



使用前の準備

燃料

燃料は灯油(JIS 1号灯油)を必ず使用してください。

警告

ガソリン、ベンジン、シンナー、重油、軽油やその他のものが混入した灯油は火災や故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

警告

変質灯油や不純灯油などは絶対に使用しないでください。
異常燃焼や故障の原因になります。



給油

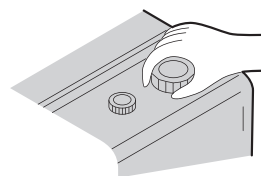
給油は必ず消火を確かめてから行ってください。

1 給油の際の注意



給油の際に水、ゴミなどが入らないように特に注意してください。
水、ゴミなどは燃焼不良やバーナーの寿命低下などの原因になります。

2 給油口ふたは確実に締める



3 こぼれた灯油はふきとる



4 燃料切れをしたときは

燃料を切らした場合は警報が出ます。油タンクに灯油があることを確認後、リセットしてください。(リセットすることにより、送油経路の空気抜きが行われます。)何度もリセットを繰り返すと危険です。

2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

※リセット(警報解除)の方法…リモコンの運転スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

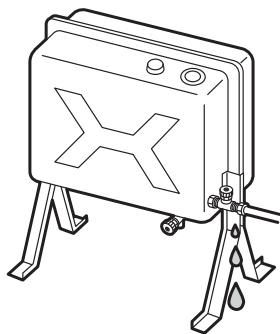
- 燃料切れをしたときは、機器内の空気が抜けるまで振動音が出たり、点火しないで警報になることがあります。故障ではありません。
- 何度も空運転(電磁ポンプ内に灯油がない状態での運転)すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。

点火前の準備と確認

1 給水および水漏れの確認

- (1) 給湯じゃ口を開き、じゃ口から水が出ることを確認してください。
- (2) 機器や接続部から水漏れしていないか確認してください。

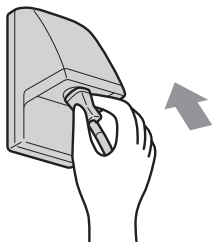
2 送油経路の点検



⚠ 注意

油タンクや送油管の接続部などから油漏れがないことを確認してください。

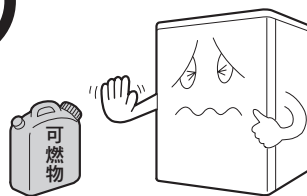
3 電源プラグの確認



⚠ 注意

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

4 周囲の点検



⚠ 注意

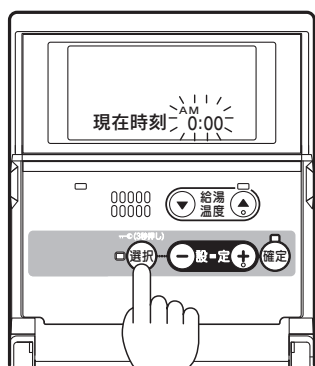
機器本体および排気口、油タンクの上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。

5 排気吹出し方向を変えたい時

排気吹出し方向に植木や窓などがあって排気の吹出し方向を変えたいときは、別販の排気カバー(VK-HH-2)を使用してください。

現在時刻の設定

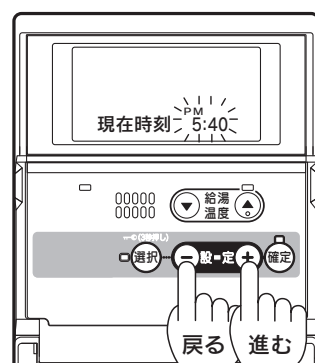
1 メインリモコンの選択スイッチを2回押して「現在時刻」を表示させる



ふたを開いた状態です。

11 ページ

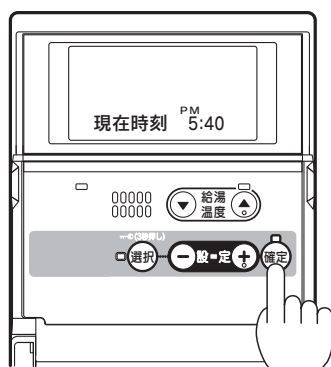
2 設定スイッチを押す



現在時刻を設定します。

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

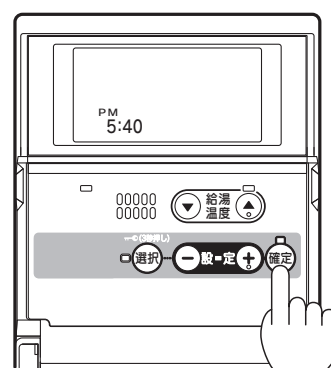
3 確定スイッチを押す



設定が変更されると、音声で「変更されました」とお知らせします。

この後、続けて選択スイッチを押すと、次の設定モードに切り替わります。

4 再度、確定スイッチを押す



通常の表示に戻ります。

お知らせ

●停電した後は現在時刻が合っているか確認してください。

●時計の精度は月差で30秒以内です。

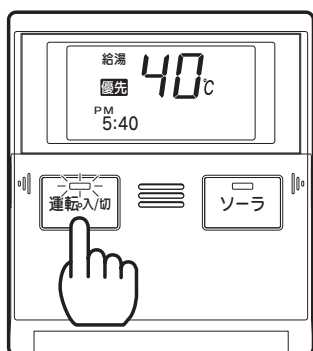
使用方法

給湯運転（お湯を出します）

⚠ 注意

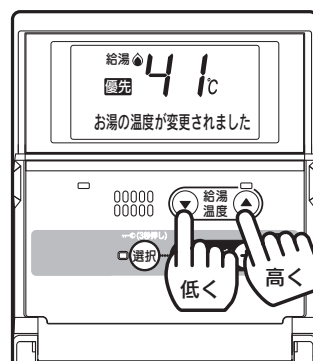
シャワーを使用中に給湯温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。

1 運転スイッチを「入」にする



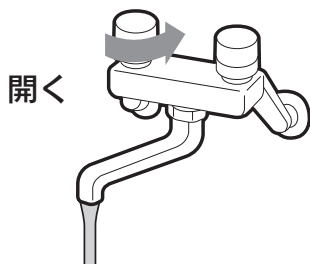
運転ランプが点灯します。

2 給湯温度調節スイッチを押す （給湯温度を設定します）



ふたを開いた状態です。

3 給湯じゃ口を開く

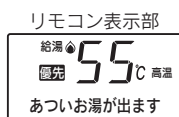


自動的にバーナーが点火し、リモコンに燃焼表示が点灯してお湯が出ます。
お湯にならない場合はじゃ口をもう少し開いてください。

「優先」表示が点灯しているリモコンで、約37～75℃の範囲で調節できます。37℃～50℃（1℃ごと）・55℃・60℃・65℃・70℃・75℃に設定できます。

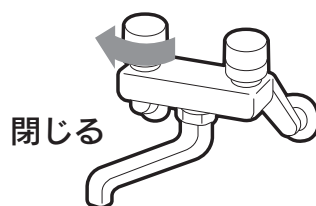
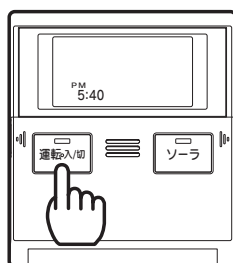
給湯温度が変更されると、ドット表示部と音声で「お湯の温度が変更されました」とお知らせします。

給湯温度を55℃以上に設定すると「高温」表示が点灯し、ドット表示部と音声で「あついい湯が出ます」とお知らせします。



4 給湯じゃ口を閉じる

長時間使用しないときはリモコンで、
運転スイッチを「切」にしてください。



- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、リモコンでの温度調節を低い温度に設定すると希望の温度にならないことがあります。このようなときには給湯温度を高い温度に設定してください。

〔リモコンの優先について〕

「優先」表示が点灯しているリモコンでのみ給湯温度調節ができる機能です。

⚠ 注意

シャワーを使用中に給湯温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。

〔給湯量と給湯温度の早見表〕 (ボイラーモード運転の場合)

- 給湯量と給湯温度との関係は下表がめやすになります。
機器本体の最大給湯量は約20L/分、最小給湯量は約3L/分です。
- 最大給湯量は給水温度・給水圧・じゃ口・配管などの諸条件により異なります。
- ソーラ1、ソーラ2モード運転の場合の給湯量と給湯温度の目安は諸条件により変化します。

給湯使用時

最大給湯量 (L / 分)			
給湯温度	給水温度		
	5℃ (冬期)	15℃ (春期・秋期)	25℃ (夏期)
37℃	約20	約20	約20
45℃	約16		
55℃	約13	約16	
65℃	約11	約13	約16

給湯モードの切替について

この給湯機は太陽熱温水器対応タイプです。給湯モードの切替により、太陽熱温水器と水道水の選択を行うことができます。

給湯モードの切替方法

- ソーラスイッチを押すと、給湯モードの選択ができます。

→ ソーラ1 → ソーラ2 → ボイラー →

リモコンのドット表示部に、選択された給湯モードが表示されます。
ボイラーモードは表示されません。

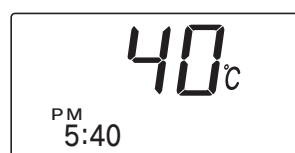
ソーラ1 設定時



ソーラ2 設定時



ボイラーモード 設定時



- 給湯モードと給湯回路の関係

給湯モード	給 湯 回 路	季節	天気
ソーラ 1	太陽熱温水器のお湯と水道水を使用します (燃烧加熱しません)	夏	晴
ソーラ 2	太陽熱温水器のお湯と水道水を使用します (太陽熱温水器のお湯と水道水を自動混合し、 燃烧加熱して設定温度のお湯を給湯します)	春・秋	くもり
ボイラー	水道水のみを使用します(燃烧加熱します)	冬	雨

お知らせ

- リモコンの運転スイッチを「切」にしたときは、じゃ口を開くと水道水が給水されます。

ソーラ1モード

- 太陽熱温水器が十分に昇温している場合（夏期及び中間期・晴天日など）に、有効なモードです。
- 太陽熱温水器のお湯と水道水を自動混合し、設定温度のお湯を給湯します。（太陽熱温水器の湯温がリモコンの設定温度より高いとき。）
- 3種類の給湯モードの中で最も省エネのモードです。

使い方

- 太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より高いとき、シャワー及び台所の給湯はリモコンの温度設定で適温のお湯が得られます。
- 強いシャワー圧を得る場合は、リモコンの温度設定を高温設定にし、カランで湯水混合してご使用ください。
- 太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より低いときは、ぬるい湯または冷たい水がそのままできますので、**ソーラ2**または**ボイラーモード**で、燃焼加熱してご使用ください。

お知らせ

- 太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度以下になると、シャワー及び台所の給湯温度も下がります。そのときは、リモコンの設定温度と給湯温度は一致しません。

ソーラ2モード

- 太陽熱温水器の昇温が不十分な場合（春、秋、くもりの日など）に、有効なモードです。
- 太陽熱温水器のお湯と水道水を自動混合し、燃焼加熱して設定温度のお湯を給湯します。

使い方

- 太陽熱温水器のお湯の温度に関係なく、シャワー及び台所の給湯は、リモコンの温度設定で適温のお湯が得られます。
- 太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より高いときは、**ソーラ1モード**でご使用ください。（省エネに効果的です。）

お知らせ

- 太陽熱温水器のお湯の温度に応じて燃焼加熱します。
- 太陽熱温水器のお湯が設定温度より低くなってきた場合、お湯の出が少なくなることがあります。

ボイラーモード

- 太陽熱温水器が利用できない場合（冬期、雨の日及び太陽熱温水器の故障時など）に、有効なモードです。
- 水道水を燃焼加熱して設定温度のお湯を給湯します。

使い方

- シャワー及び台所の給湯は、リモコンの温度設定で適温のお湯が得られます。
- 冬期や雨の日など太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より低いとき、太陽熱温水器の凍結でお湯がでないとき及び故障のときなどにご使用ください。
- 水道直圧式で強いシャワー圧が得られます。

お知らせ

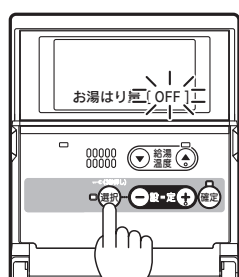
- 太陽熱温水器の水は利用しません。

定量お知らせ機能

設定量のお湯が出るとメインリモコンのドット表示部と音声で、お湯はり量のめやすをお知らせします。浴そうにお湯を入れるときに使用すると便利です。

お湯はり量の設定方法

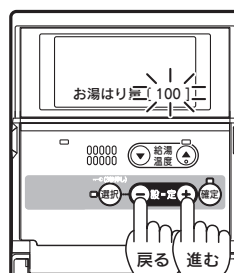
1 メインリモコンの選択スイッチを3回押して「お湯はり量」を表示させる



ふたを開いた状態です。

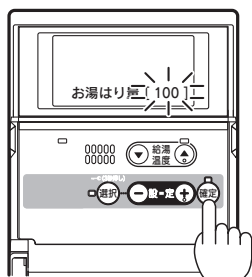
11 ページ

2 設定スイッチを押す



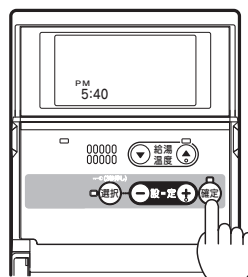
設定スイッチを押してご希望の量に設定します。100リットル～500リットルの範囲で10リットルごとに設定できます。使用しないときは「OFF」に設定してください。

3 確定スイッチを押す



設定が変更されると、音声で「変更されました」とお知らせします。

4 再度、確定スイッチを押す



通常の表示に戻ります。

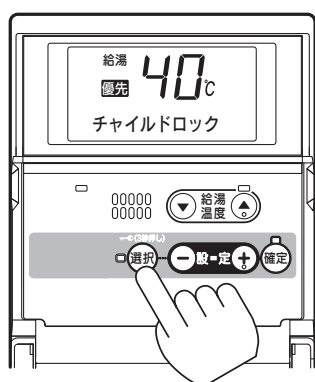
お知らせ

- 工場出荷時にお湯はり量の設定は「OFF」(定量お知らせ機能「切」)になっています。
- 設定した量になるとリモコンから音声でお知らせしますが、**お湯は自動的に止まりません**ので、必ず給湯じゃ口を閉じてください。音声は給湯じゃ口を閉じるか、リモコンのスイッチを「切」にすると止まります。
- サーモスタット付混合水栓を使用すると、設定した量と実際のお湯はり量が異なる場合があります。
- お湯はり中に他の場所でお湯を使用すると、設定した量にならないことがあります。
- お湯はり中に給湯じゃ口を閉じると、定量お知らせ機能は解除されます。
また、浴そうにお湯が残ったまま給湯じゃ口を開くと、あふれることがありますので注意してください。
- ソーラ1モードの場合、太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度よりも低いときは、設定した温度にはなりません。

チャイルドロックの設定

- お子様のいたずらなどによる運転開始、温度変更などを防止します。
-  が点灯しているときは、運転スイッチの「切」のみ受け付けます。
その他のスイッチを押すと、ドット表示部に「チャイルドロック中」を表示し、音声で「チャイルドロックが設定されています」とお知らせします。

リモコンの選択スイッチを約3秒間押す



ふたを開いた状態です。



ドット表示部に「チャイルドロック」を表示し、
音声で「チャイルドロックが設定されました」とお知らせします。
チャイルドロック中はドット表示部に  を表示します。

チャイルドロックの解除

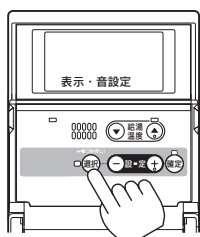
リモコンの選択スイッチを約3秒間押します。
ドット表示部の  が消灯します。

お知らせ

- 運転中・停止中に関係なくチャイルドロックの設定ができます。
- 停電すると設定が解除されます。

リモコン表示部の明るさ設定

1 選択スイッチを押して「表示・音設定」を表示させる



ふたを開いた状態です。

11 ページ

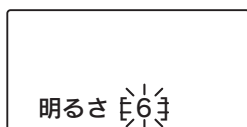
2 確定スイッチを押す



リモコン表示部

明るさ [4]

3 設定スイッチを押す



希望の明るさに合わせます。

1 ↔ 2 … 6 ↔ 7 の順で変更されます。
(暗) (明)

4 確定スイッチを押す



明るさ [6]

設定が変更されると、音声で「変更されました」とお知らせします。

この後、続けて選択スイッチを押すと、次の設定モードに切り替わります。

5 再度、確定スイッチを押す



通常の表示に戻ります。

PM 5:40

お知らせ

●工場出荷時は「4」に設定しています。

リモコン表示部のコントラスト設定

1 選択スイッチを押して「表示・音設定」を表示させる



ふたを開いた状態です。

11 ページ

2 確定スイッチを押す



リモコン表示部

明るさ 4

3 選択スイッチを押して「コントラスト」を表示させる



コントラスト 5

5 確定スイッチを押す



コントラスト [7]

設定が変更されると、音声で「変更されました」とお知らせします。

この後、続けて選択スイッチを押すと、次の設定モードに切り替わります。

4 設定スイッチを押す



コントラスト 7

希望のコントラストに合わせます。

1 ↔ 2 ... 8 ↔ 9 の順で変更されます。
(淡) (濃)

6 再度、確定スイッチを押す



PM
5:40

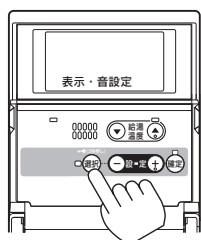
通常の表示に戻ります。

お知らせ

●工場出荷時は「5」に設定しています。

表示モード設定

1 選択スイッチを押して「表示・音設定」を表示させる



ふたを開いた状態です。

11 ページ

2 確定スイッチを押す



リモコン表示部

明るさ 43

3 選択スイッチを2回押して「表示モード」を表示させる



表示モード 43

4 設定スイッチを押す



表示モード 43

希望の表示モードに合わせます。

自動1 ↔ 自動2 ↔ 入 ↔ 切 の順で変更されます。

5 確定スイッチを押す



表示モード [自動2]

設定が変更されると、音声で「変更されました」とお知らせします。
この後、続けて選択スイッチを押すと、次の設定モードに切り替わります。

6 再度、確定スイッチを押す



PM
5:40

通常の表示に戻ります。

お知らせ

●工場出荷時は「自動1」に設定しています。

表示モード設定について

●表示部バックライトの点灯状態を設定することができます。

自動1	通常使用時は設定した明るさで表示、待機時は設定した明るさより暗くなり節約モードになります。(操作終了約25分後より)
自動2	通常使用時は設定した明るさで表示、待機時はバックライトを消灯します。(操作終了約25分後より)
入	常に設定した明るさで表示します。
切	常にバックライトを消灯します。

ガイド音量設定

1 選択スイッチを押して「表示・音設定」を表示させる



ふたを開いた状態です。

11 ページ

2 確定スイッチを押す



リモコン表示部

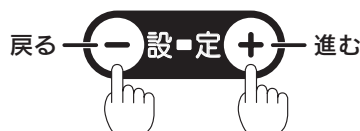
明るさ 4

3 選択スイッチを3回押して「ガイド音量」を表示させる



ガイド音量 2

4 設定スイッチを押す



ガイド音量 3

希望の音量に合わせます。

0 ↔ 1 ↔ 2 ↔ 3 の順で変更されます。
(切) (小) (中) (大)

5 確定スイッチを押す



ガイド音量 [3]

設定が変更されると、変更した音量で「変更されました」とお知らせします。
この後、続けて選択スイッチを押すと、次の設定モードに切り替わります。

6 再度、確定スイッチを押す



PM 5:40

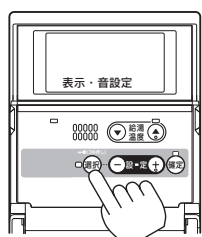
通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 工場出荷時は「2」に設定しています。
- ガイド音量を「0」に設定すると音声は消えますが、操作音(ピツ)は消えません。
操作音量の設定は26ページをご覧ください。

操作音量設定

1 選択スイッチを押して「表示・音設定」を表示させる



ふたを開いた状態です。

11 ページ

2 確定スイッチを押す



リモコン表示部

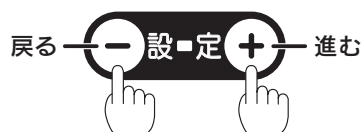
明るさ [4]

3 選択スイッチを4回押して「操作音量」を表示させる



操作音量 [2]

4 設定スイッチを押す



操作音量 [3]

希望の音量に合わせます。

0 ↔ 1 ↔ 2 ↔ 3 の順で変更されます。
(切) (小) (中) (大)

5 確定スイッチを押す



操作音量 [3]

設定が変更されると、音声で「変更されました」とお知らせします。

6 再度、確定スイッチを押す



PM 5:40

通常の表示に戻ります。

お知らせ

●工場出荷時は「2」に設定しています。

音声一覧

[メインリモコン(CMR-2323V)での操作]

操作するスイッチ・条件など		メインリモコンから出る音声ガイド
給湯温度調節スイッチ (押す)	55℃以上	お湯の温度が変更されました あついお湯がでます
	50℃以下	お湯の温度が変更されました
操作を誤ったとき		受付できません 確認してください
ソーラスイッチ (押す)	[ソーラ1モード]	ソーラ1モードに変更します
	[ソーラ2モード]	ソーラ2モードに変更します
	[ボイラーモード]	ボイラーモードに変更します
選択スイッチを約3秒間押す		チャイルドロックが設定されました
運転スイッチ以外 (押す)	チャイルドロック 設定中	チャイルドロックが設定されています
お湯はりが設定量になったとき		♪設定量になりました おふろのじゃ口を閉めてください

※ ♪はメロディーが鳴ることを表しています。

使用上の注意

⚠注意

1 排気口に注意

燃焼中や消火直後の排気口は高温です。手など触れないように注意してください。
やけどのおそれがあります。

2 安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。
処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。
火災や事故の原因になります。

32 ページ

3 飲用に用いないでください

機器内や配管内に長時間たまっていた水やお湯は、使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより水質が変わることがありますので、飲用または調理には用いないでください。

4 油切れに注意

油タンクを空にしないように注意してください。
何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。

12 ページ

5 日常の点検・手入れを行う

34・35ページ

6 停電後の使用方法

- 停電すると運転スイッチは「切」になります。
- 一度電源が切れると再通電後は運転を行いません。リモコンの運転スイッチを「入」にして使用してください。
- 停電中は給湯じゃ口を閉じてください。
- 停電復帰後は設定した温度は記憶していますが、現在時刻は消える場合がありますので、設定し直してください。

14 ページ

7 長期間使用しないとき

- 長期間使用しないときは凍結予防の「③機器内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。

30・31ページ

8 地震などの被害があったとき

- 電源プラグを抜いて使用を中止してください。
- 機器の損傷を確認し、お買い求めの販売店へご連絡ください。

9 冬期に停電したとき

- 凍結により機器が破損するおそれがありますので、凍結予防の「②給湯じゃ口から水を流す方法」または「③機器内の水を抜く方法」に従って凍結予防を行ってください。

29～31ページ

凍結予防

- 冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、機器や配管が凍結して破損することがありますので凍結予防が必要です。

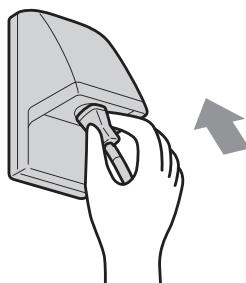
1 凍結予防装置による方法(自動)

給水経路の保温



⚠ 注意

電源プラグをコンセントに差し込んでおくことにより、凍結予防ヒータにより機器内の給水経路を保温します。

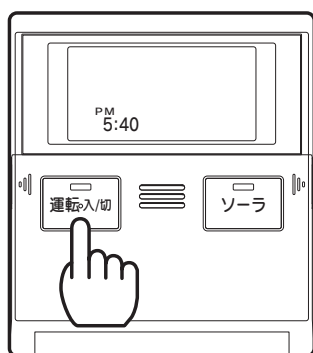


冷え込みが厳しい場合や、風が強い場合は凍結予防装置だけでは効果がありませんので、「2」または「3」の処置を行ってください。

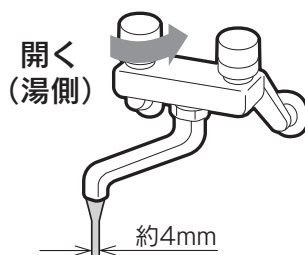
2 給湯じゃ口から水を流す方法

「1 凍結予防装置による方法」も必ず同時に行ってください。

1 運転スイッチを「切」にする



2 給湯じゃ口を開く



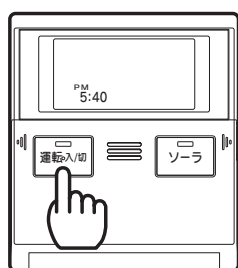
給湯じゃ口を開き、1 分間に 400cc 程度 (約 4mm) の水を流したままにします。
シングルレバー混合栓の場合は、レバーを湯側にしてじゃ口を開いてください。

お知らせ

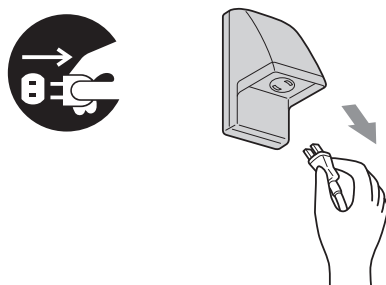
- 機器だけでなく、配管やバルブなどの凍結予防にもなります。
- 流量が不安定なことがありますので、30分後にもう一度確認してください。

③ 機器内の水を抜く方法（凍結予防装置は作動しません。）

1 運転スイッチを「切」にする

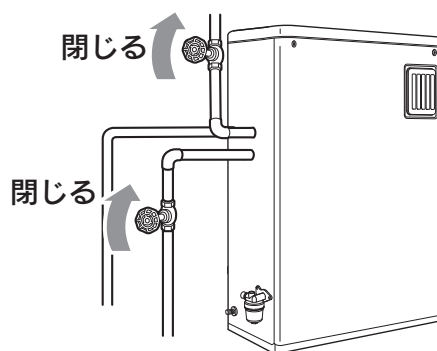


2 電源プラグを抜く

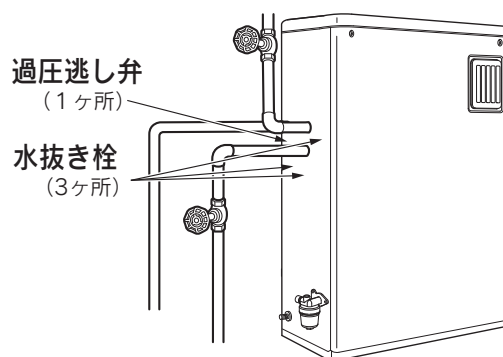


送風機が停止してから、電源プラグを抜いてください。

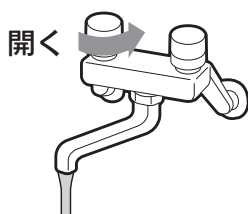
3 給水元栓を閉じる



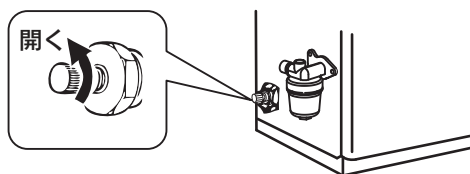
4 過圧逃し弁（1ヶ所）、水抜き栓（3ヶ所）をはずす。



5 給湯じゃ口を開く



6 排水栓を開く



お知らせ

- 水を抜く方法は、配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。
- 再度使用する場合は排水栓を閉じ、過圧逃し弁・水抜き栓を元通りに取付け、給水元栓を開いて「運転再開始時の注意」を確認してください。

その後、「使用前の準備」と「使用方法」に従って使用してください。

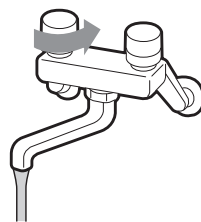
12～31 ページ

運転再開始時の注意

- 機器を運転する前には必ず次のことを確認してください。
確認しないで運転すると機器が破損することがあります。

給湯じゃ口を開く

給湯じゃ口を開いて、水が出てくるか確認してください。水が出にくいときには凍結していますので、水が正常に出るようになってから運転してください。



安全装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
対震自動消火装置 (感震器)	地震や強い振動、衝撃を受けたときに作動して自動消火します。 	周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認して、リセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
燃 焼 制 御 装 置 (制御基板)	バーナーが着火ミスや失火したときに作動して自動停止します。 	作動原因を処置してリセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
停 電 安 全 装 置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに作動して自動消火します。	再通電後は運転停止になりますので、再使用時はリモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

※リセット(警報解除)の方法…リモコンの運転スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

その他の装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
異常過熱防止装置	サーミスタ、燃焼制御装置の故障、空だきなどにより熱交換器が異常に過熱したときに作動して自動消火します。 	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。
温度ヒューズ (185℃)		
凍結予防装置	機器内の給水経路が凍結しないように凍結予防ヒータが自動的に作動し、保温します。	機器を運転した場合や凍結のおそれなくなると自動的に切れます。
電流ヒューズ (10A)	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動消火します。	お買い求めの販売店にご連絡ください。
送風機ヒューズ (3A)	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動消火します。 	
過圧逃し弁	熱交換器内の圧力が異常に上昇したときに作動して、圧力を外部に逃がして熱交換器を保護します。	給湯じゃ口を閉じたとき、少量水が出る場合は故障ではありません。 連続して漏れる場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

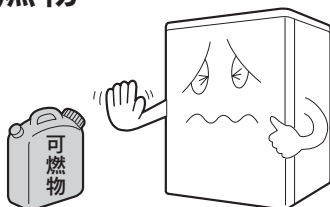
⚠注意

- 点検・手入れは必ず消火後、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検・手入れの際は金属部に充分注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は販売店にご連絡ください。

点検・手入れの必要項目、時期、方法

毎日

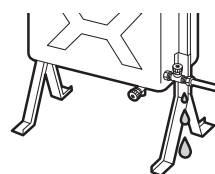
周囲の可燃物



⚠注意

機器、排気口および油タンクの周囲に可燃物や、危険物がないか確認してください。

油漏れ、油のたまり、油のにじみ



⚠注意

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れ、油のたまり、油のにじみがないか確認してください。

機器の周囲

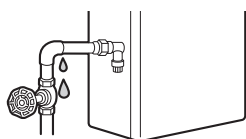
⚠警告

本体の上や周囲にものを置かないでください。
排気口の前にものが置かれていないか確認してください。



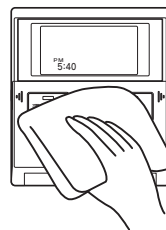
適時に

水漏れ



機器、配管などから水漏れしていないことを確認してください。

リモコン



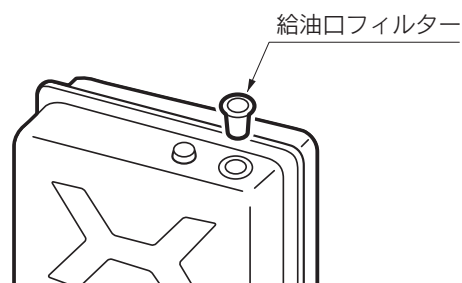
水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。

日常の点検・手入れ

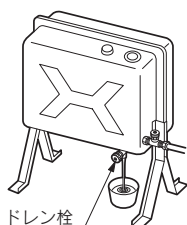
1年に1回以上

給油口フィルターの掃除

定期的に給油口フィルターにたまったゴミを取除いてください。

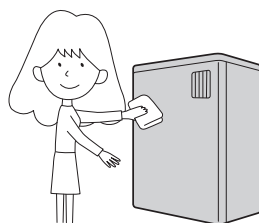


油タンク



油タンクに水がたまる場合がありますので、タンクのドレン栓を開いて必ず抜きとってください。ドレン栓の形状はタンクによって異なります。

ほこり



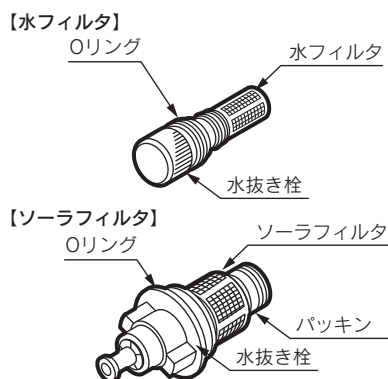
機器外面にほこりがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。必ず手袋などをして行ってください。

水フィルタ(2ヶ所)の掃除

配管内のゴミが水フィルタにたまると湯が出にくくなりますので、定期的に水フィルタを掃除してください。

- (1) 給水元栓及び太陽熱機器の止水栓を閉じます。
- (2) 水抜き栓についている水フィルタ(1ヶ所)及びソーラフィルタ(1ヶ所)を掃除します。
水フィルタ及びソーラフィルタを変形させないように注意してください。
- (3) ソーラフィルタの逆止弁のパッキンを掃除します。
- (4) 水フィルタ(2ヶ所)を取付け、給水元栓及び太陽熱温水器の止水栓を開いた後、給湯じゃ口を開き、配管内の空気を抜いてください。
給湯じゃ口を開き、配管内の空気を抜いてください。

※フィルタはホルダーからはずさないこと。



油ストレーナの点検

油ストレーナに水やゴミがたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

リモコンのドット表示部に故障・異常箇所をエラーコードで表示します。

確認・処理後リセットしても直らないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	説明	確認・処置
000	停電復帰検知	停電の有無を確認してください。
100	対震自動消火装置作動	機器および周囲に異常がないことを確認後、リセットしてください。
110	着火ミス	油タンクに油があることを確認後、リセットしてください。何度もリセットを繰り返すと危険です。
120	途中失火	2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
150 160	過熱防止装置作動	お買い求めの販売店にご連絡ください。
161	高温出湯異常(給湯温度)	
163	高温出湯異常(缶体出口温度)	
164	高温出湯異常(缶体入口温度)	
311	給水サーミスタ異常	
321	給湯サーミスタ異常	
330	缶体出口サーミスタ異常	
331	缶体入口サーミスタ異常	
334	缶体入口サーミスタ高温検知	
341	太陽熱サーミスタ異常	
350	油サーミスタ異常	
541	ソーラ混合弁異常	
550	ダンパモータ異常	
610	送風機異常	
651	水比例弁異常	電源プラグを差し直してください。
661	混合弁異常	
720	炎検出器異常/疑似炎検知	お買い求めの販売店にご連絡ください。
730	制御基板(記憶回路)異常	電源プラグを差し直してください。
740 760	通信異常	
911	給水誤配管	お買い求めの販売店にご連絡ください。

※エラーコード「541」・「651」・「661」は機器に通水する前に運転スイッチを入れる则表示されることがあります。機器内の水を抜いた後は、機器に通水してからリセットしてください。

※リセット(警報解除)…リモコンの運転スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

修理を依頼される前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼される前にもう一度確認してください。

現 象	説 明
お湯が白く見える	水中に溶けていた空気が分離して白く見えたり、小さな泡となって出てくるためです。
湯温・湯量が不安定なことがある	他の給湯じゃ口を同時に使用するとお湯が熱くなったり、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。 また、給湯じゃ口を絞りすぎると（約3L/分以下）、点火しなくなる場合があります。
給湯じゃ口を開いてもすぐにお湯が出ない	機器から給湯じゃ口までは距離があり、配管内には水が残っているため多少時間がかかります。
排気口から湯気が出る	排ガスが水蒸気を多く含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えるためです。
油を切らした後、給油しても火がつかない	油が切れた後、給油したときは送油経路の空気抜きを行なわないと火が付きません。  12 ページ
お湯の出が悪くなった	水フィルタ、ソーラフィルタ、じゃ口のフィルタにゴミがつまっていますか。 掃除をしてください。  35 ページ
運転スイッチを「切」にしてもしばらくの間、送風機が回っている	燃烧室内の排ガスを排出するためです。
停電後、リモコンの表示が出ない	リモコンの運転スイッチを押して「入」にすると表示が出ます。
燃烧停止後、過圧逃し弁からお湯が出る	熱交換器内の圧力が上がりすぎないように、上昇した圧力を逃すためです。
温度調節しても湯温が変わらない	リモコンの優先表示が点灯していないと温度を調節できません。
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。 リモコンの運転スイッチを「切」にしても電子回路が作動していますので発熱があります。
ソーラ1、ソーラ2モードでお湯または、水が途中で出なくなる。	太陽熱配管の凍結や故障が考えられます。機器の入口までの配管経路を確認してください。

部品交換のしかた

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ずAsahi石油小形給湯機純正部品(指定された部品)を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。
- 不完全な修理は危険です。故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です)

型 名	ASE-K14	
種 類	圧力噴霧式、水道直結式、瞬間型、屋外用開放形	
点 火 方 式	高圧放電式	
最 低 作 動 水 量	3.0±0.5L/min	
使 用 燃 料	灯油 (JIS1号灯油)	
燃 料 消 費 量	54.5kW(5.30L/h)	
連 続 給 湯 効 率	86.0%	
熱 交 換 器 容 量	1.0L	
使用圧力(最高使用圧力)	1.0MPa(10kgf/cm ²)	
伝 熱 面 積	0.26m ²	
外 形 寸 法	高さ765mm 幅550mm 奥行220mm	
質 量	33kg	
電 源 電 圧 及 び 周 波 数	100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	点火時 130/120W、燃焼時 120/115W	
待 機 時 消 費 電 力	2.4W	
排 気 温 度	260℃以下	
騒 音 レ ベ ル	60dB以下	
型 式 の 呼 び	ASE-K13	
ノズル	噴霧量	1.45GPHリターンノズル
	スプレーパターン	エバーロイ社のセミフォロー
	噴霧角度	70°
電 流 ヒ ュ ー ズ	10A	
送 風 機 ヒ ュ ー ズ	3A	
温 度 ヒ ュ ー ズ	185℃	
安 全 装 置	対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置	
そ の 他 の 装 置	異常過熱防止装置・凍結予防装置・電流ヒューズ・送風機ヒューズ 温度ヒューズ・過圧逃し弁	
付 属 品	メインリモコン・メインリモコンコード・アース棒・転倒防止金具・製品固定用ビスセット メインリモコン工事用ビスセット・油配管用φ8銅管・ビニルホース・給油口フィルター 排水栓付きプラグ・表示シール (2種類)・取扱説明書・工事説明書・保証書・所有者票袋	
バ ー ナ ー 型 名	SB-428D	
区 分 名 (省 エ ネ 法)	A	
エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率	86.0%	

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に36～37ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはご自分で修理せず、ご使用を中止し電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………Asahi石油小形給湯機
2. 型 名……………ASE-K14
3. お買い上げ年月日
4. 故障の状況……………できるだけ詳しく
5. ご住所、お名前、電話番号
6. 訪問ご希望日

保証・修理について

この機器には「保証書」を添付しています（別添付）

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定によりお買い上げ日より1年間は無料で修理いたします。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 温泉水・井戸水での使用は、保証の対象外となります。
- 凍結やスケール(石灰づまり)による故障の場合は保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品について

石油小形給湯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後11年です

- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

据付け

据付け工事は販売店に依頼する

据付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身では行わないでください。

据付け場所の選定および標準据付け例

据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談してください。

また、「標準据付け図例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。

騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設する場合

転居する場合はお買い求めの販売店にご相談ください。

移設は販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されている通りに据付けられているかどうか確認してください。

試運転（試運転はお買い求めの販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。）

運転準備

準備内容(確認事項)	チェック
(1) 油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
(2) 油タンクや送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
(3) 送油管が逆U字型になっていませんか。	
(4) 給水元栓を開き、給湯じゃ口を開くと水が出ますか。	
(5) 機器や配管から水漏れはありませんか。	
(6) リモコンの端子は確実に接続されていますか。	
(7) 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	
(8) 太陽熱温水器と給湯機本体までの配管内部のエアは抜けていますか。	
(9) 屋外に設置され、通気は十分されていますか。	
(10) バーナーの点火・消火は確実ですか。リモコンの燃焼表示で確認してください。	
(11) 温度調節はできますか。湯温が変化するかどうか確認してください。。	

運転

(1) 運転開始手順

リモコンの運転スイッチを「入」にして、ソーラスイッチで「ボイラー」モードにして給湯じゃ口を開いてください。「優先」表示の点灯したリモコンの給湯温度調節スイッチでご希望の温度に調節してください。

(2) 初期運転時の異常現象

運転開始時に電磁ポンプから「ピーピー」という音が出ますが、しばらくすると静かになり、燃焼をはじめます。

(3) 正常運転のめやす

湯温調節できるか、排気口からススや煙が出ていないか、また異音はしていないか確認してください。ソーラ1モード、ソーラ2モードも正常な動作をするか確認してください。ソーラスイッチを操作し給湯モードを選択します。

ソーラ1モード

- ・ 給湯温度調節スイッチを押して湯温の変化を確認します。（設定温度よりソーラ水温度が低い場合はソーラ水がそのまま流れるため設定温度にはなりません）

ソーラ2モード

- ・ 給湯温度調節スイッチを押して湯温の変化を確認します。

(4) 停止

給湯じゃ口を閉じると燃焼表示が消灯し、バーナーが停止します。
リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

お知らせ

- 試運転時は内部の防錆油が燃えるため、煙や臭いが出ることがありますが、しばらく燃焼すると出なくなります。
- リモコンの燃焼表示が点滅してバーナーが停止した場合は、エラーコードを参照して原因を調べて処置してください。



朝日ソーラー株式会社

〒870-0844 大分県大分市古国府1003-2

TEL:(097)546-7500(代) FAX:(097)546-7555

<http://www.asahisolar.co.jp>

販 売 店